



風車のまわるアジな

せと1

No. 309



今月の主な内容

- 年頭のごあいさつ……………2～3
- 12月定例町議会……………2～3
- 年男・年女 新年の抱負……………4～6
- グループホーム完成……………8～9

決意新たに
新春書き初め大会

ごあいさつ



瀬戸町長
井上 善一

新年あけましておめでとう
ございます。
町民の皆様方におかれましては、新たな希望を胸に清々しい新春をお迎えのことからお慶び申し上げます。
また旧年中は町行政推進につきまして温かいご支援、ご協力をいただき、心から厚くお礼申し上げます。
長引く景気の低迷が続く中和歌山カレシ事件に代表される毒物事件の続出、また「キル」に代表される教育現場の荒廃、少年犯罪の低年齢化等、世はまさに世紀末の様相の昨年でありました。
今年こそ「卯年」にあやかり、ビヨンビヨン躍ねてホップ、ステップ、ジャンプと活躍の年でありたいと念願するものであります。
さて、本町にとりましては、

大久地区に建築されたグループホームがこの一月から運営開始いたします。家庭の延長、家庭的な雰囲気の中で、安心安全そして楽しい福祉の家として、皆様方の信頼を得ることが出来ますよう、見守っていただきたいと存じます。また、二千年から導入されました、介護保険制度の準備期間も残すところ一年余りとなり、医療・保健・福祉とのより一層の連携強化とその体制整備が急務であります。
農林水産業の基盤整備、合併浄化槽の整備導入を始めとする生活環境整備や定住政策等為すべき事大であります。私も町長就任以来「住民が主役の町づくり」を提唱してまいりましたが、「人の和」地域の「和」を基本に、住民参加の町づくりを更に前進させていきたいと思っております。
本年も、町民の皆様方の格別のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様方のご多幸と活躍を心から折念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

議会報告

12月定例会

平成10年第26回町議会定例会が、12月21日開かれ一般会計補正予算案など13議案が提案されました。審議の結果12議案を原案可決、一議案が修正、可決されました。

〔提案された議案は次の通りです〕

- 工事請負契約（3件）
 - 工事 事名 大久集落道新設工事 8,327万1千円
 - 変更請負金額 堀田建設㈱
 - 元請負金額 7,455万円
 - 変更請負金額 7,960万円
 - 契約の相手方 藤川建設㈱
- 財産の取得
 - ▽取得 価格 956万7千555円
 - ▽契約の相手方 川田モーターズ
- ☆変更請負金額 8,327万1千円
- ☆契約の相手方 堀田建設㈱
- 投票管理者等の報酬及び費用弁償支給事例の一部改正
 - ▽選挙日が12月29日から翌年の1月3日までの間のいずれか一日に行われるときは、現に定める報酬額の五割増しの額を投票管理者等に支給することにいたしました。
- 工事 事名 大久集落道新設工事（分割2号）
- 元請負金額 9,345万円
- 変更請負金額 9,555万6千円
- 契約の相手方 藤川建設㈱
- ☆元請負金額 8,085万円
- ☆元請負金額 8,085万円

年頭の



瀬戸町議会議長
谷本 正 志

町民の皆様、明けましておめでとうございます。平成十一年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

私、昨年九月議長の要職に就かせていただき、円滑な議会運営に微力を尽くして参りましたが、皆様の温かいご支援、ご協力により大過なく新年を迎えることができました。こと心から感謝申し上げます。

町議会の円滑な運営と町民福祉の向上、町政の発展を目指し、私共は心を新たにし、議会の職務に全力を尽くす決意でありますので、どうぞよろしくお願いを致します。

さて、昨年は、橋本内閣の退陣、小沢内閣が誕生し、景気対策を重点に経済政策を打ち出されましたが、その効果は運々として進展せず、金融機関再建への公的資金の投入については、大きな反響があり、又、飲食物への毒入り事件が大きくクローズアップされた年でもありました。

町内におきましては、柑橘は不作の年でありましたが、みかんの販売は好調で、高価格で販売され晩柑類につきましても、同様に推移することを望んでおります。又、町の諸施策の成果並びに、関西瀬戸町同郷会の発足が、これからの瀬戸町の活性化発展につながることを大いに期待するものであります。

地方分権時代に向けて、町民代表の意思決定機関としての議会の果たす役割は重大であり、機能の充実強化を図り、町行政と共に、町民福祉の向上に最善を尽くす決意を新たにす次第であります。

今後共、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様方にとりまして、良い年でありますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成十一年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

私、昨年九月議長の要職に就かせていただき、円滑な議会運営に微力を尽くして参りましたが、皆様の温かいご支援、ご協力により大過なく新年を迎えることができました。

こと心から感謝申し上げます。町議会の円滑な運営と町民福祉の向上、町政の発展を目指し、私共は心を新たにし、議会の職務に全力を尽くす決意でありますので、どうぞよろしくお願いを致します。

さて、昨年は、橋本内閣の退陣、小沢内閣が誕生し、景気対策を重点に経済政策を打ち出されましたが、その効果は運々として進展せず、金融機関再建への公的資金の投入については、大きな反響があり、又、飲食物への毒入り事件が大きくクローズアップされた年でもありました。

町内におきましては、柑橘は不作の年でありましたが、みかんの販売は好調で、高価格で販売され晩柑類につきましても、同様に推移することを望んでおります。又、町の諸施策の成果並びに、関西瀬戸町同郷会の発足が、これからの瀬戸町の活性化発展につながることを大いに期待するものであります。

町内におきましては、柑橘は不作の年でありましたが、みかんの販売は好調で、高価格で販売され晩柑類につきましても、同様に推移することを望んでおります。又、町の諸施策の成果並びに、関西瀬戸町同郷会の発足が、これからの瀬戸町の活性化発展につながることを大いに期待するものであります。

町職員の給与条例の一部改正

人事院勧告に伴う町職員の給与引き上げの条例改正案について、修正動議が提出され、実施時期を10年4月1日から11年1月1日に修正して可決しました。

町在宅高齢者福祉施設設置条例制定

町在宅高齢者福祉対策事業の実施及び推進を図るための施設（在宅高齢者福祉施設）の設置、管理運営について条例制定されました。

町特定公共賃貸住宅及び管理条

例制定
町特定公共賃貸住宅が3月末完成に伴い、公正でかつ適正な管理を行うため条例が制定されました。

平成10年度瀬戸町一般会計補正予算

- 主査補正は、
- ◎地域振興券交付事業 2,530万円
- ◎介護保険導入に伴う電算システム整備費 1,200万円
- ◎災害復旧費 4,200万円

など、1億4,091万4千円が追加され、総額3億2,921万3千円となりました。

平成10年度瀬戸町国民健康保険事業特別会計補正予算

主査補正は、医師給料の増額、診療所修繕費等1,142万9千円が追加され、総額2億6,064万2千円となりました。

平成10年度瀬戸町簡易水道事業特別会計補正予算

主査補正は、県道改良に伴う送水管移設費等147万7千円が追加され、総額1億407万1千円となりました。

職員異動

平成11年1月1日付けで次のとおり人事異動を行いました。

議事事務局 局長	橋本 伸一
企画課 課長	濱田 洋一
町民課 課長	清水 博義
建設課 課長	岡田 包
学校教育課 課長	竹下 昌光
農業公園 所長	山下 梅吉
産業課 課長補佐	白石 義保

「卯」年 たちの す

希望に満ちた新春を迎え今年もすばらしい1年になることをお祈りします。さて、今年の干支「卯」町内の卯年生まれの方に新年の抱負を語っていただきました。

川之宮 川 東 一 也
(昭和62年生れ)



去年は、あまり山へ行って手伝いをしませんでした。休みの日も、家でゴロゴロしたり、ゲームをしたりして遊んでばかりでした。でも、今年、休みの日は、ちゃん

塩成 島 津 香 代
(昭和62年生れ)



明けましておめでとございます。私はうさぎ年生まれ、今年で十二になります。今年四月からは中学生になります。小学校生活の六年間はとても楽しかったですが、

と山へ行っていちちゃんやあちゃんの手伝いをしようと思えます。そして、じいちゃんとはあちゃんを少しも楽にしてあげたいです。

もう少して、六年生が卒業して、ほくたがが最髙学年になります。ほくたは、一年生にはやさしく出来るようになり、

中学生は全然ちがう生活になると思っています。よく分からないので不安なところもありますが、楽しみなこともたくさんあります。新しい友達をいっぱいつくって、勉強もスポーツもがんばりたいと思います。

小学校生活はあと三ヶ月になりました。くいのないよう、なんにでも積極的にチャレンジして、楽しい思い出をいっぱいつくりたいです。今年もいい年になりますように……。

大久 水 本 直 樹
(昭和50年生れ)



平成11年をもって、私も24歳になり、年男となります。四年前に社会人の仲間入りをして、なんとか周囲の環境にも慣れてきました。今年目標としては、年男

大久 加 藤 由 美 子
(昭和50年生れ)



「光陰矢の如し」まさに気がつけばもう、平成十一年、新春を迎え、改めて昨年を振り返ってみると、様々な事がありました。レールからはみ出しそうになったり、後戻り

だということもあり、これまでの生活を振り返り、生活にメリハリをつけ、今年一年を有意義に過ごしたいと思えます。仕事も一生懸命がんばり遊ぶときも一生懸命遊び、仕事の糧として、何事も私自身にとってプラスになるように心がけて、物事に取り組んでいこうと思えます。

最後にこの瀬戸町に貢献できるように頑張りたいと思います。

しそうな事があり、その度に周囲の人々から導いてもらったり、潤滑油を注入してもらいなんとか無事に過す事ができた一年間でした。

今年、レールからはみ出しそうになった時は、導いてくれるのを待っているのではなく、自分で前進しようとする気持ちを持って少しずつ進んで行こうと思えます。前向きな気持ちで「この気持ちをいつまでも持ち続けて行きたい」と思っています。

ことしはわたし年で～

三机 二宮 幸代
(昭和38年生れ)



あけましておめでとうございませう。

三机へ帰ってきてきて六年目、当時生まれたばかりの次男も今年も小学校へ入学させて頂きます。日頃の慌しさに追われ

他産業にしても、都会に住む人達にとっても不況不況と決して楽ではないはず。「だめな年を振り返るよりも、前向きな姿勢で頑張りたい」人口三千人を割り、過疎化の進む町に、若者の存在は大きく「自分が瀬戸町のエースだ」と胸を張り頑張ってもらいたい。

それぞれの立場、分野でみんなが主役です。自分が主役だと言うことを忘れないで未来へ向かって躍進することを誓います。

れ、振り返る余裕もなく過ぎていきます。

五人の子供を相手に、笑ったり、怒ったり、泣いたり、様々な事が起こってきますが、皆が、健康で生活させて頂くこと、そして、豊かな自然に囲まれたこの三机で、子育てできることを、とても感謝しています。

今年、うさぎの年ー母親として、又、家業の上にも、明るく、思いやりを持って、を目標に大きくジャンプしたいと思っています。

まだまだ慣れない事、わからない事、数多くありますが地域の方々に御指導頂き、少しでも前進させて頂きたいと思っています。



堀成 佐々木 良 藏
(昭和26年生れ)



新年あけましておめでとうございませう。

今年四度目の年男、まだまだ若いと思っておりましたがいつの間にか何においても責任ある年齢に達しているから

足成 大石 静枝
(昭和26年生れ)



去年は例年の様に、漁獲量も少なく、息も落胆しただろう。柑橋山も灌水作業・摘果作業・草処理を皆で協力してやりました。海も山も同時に、忙しいけれど、ある程度、

自身の不断の努力不足を思い知らされ唯々反省することばかりでありませう。

節目を迎えた今年こそは、新しいライフワークを目指すと共に、この美しい自然の中で日々生活する私にとっては環境や地域に感心を持ち、これを守って行ければと考えております。

世相を反映してか、不景気と暗い話題でうんざりの毎日ですが、年も改まり今年こそは明るく、すばらしい自然になるよう期待しております。

両立した時の満足感は格別です。

まじめにやっていたら、やってゆけるの信念ですが、その裏では、家族の時間が持てなかった様に思う。キヤッチボール・将棋をさすような事から交流ができるのでは。前向きに、接していれば異なっていたと思う。花の有る家にしているので、早く自分探しを終え、心もすっきりし、地についた飛躍を手をつないでやってみたいものです。

神崎 佐々木 邦 満
(昭和38年生れ)



新しい21世紀に向けて残された、わずかの一年の短い今世紀最後の年を、皆様とともに瀬戸町の農業漁業の今一度の奮起を期待し「無我夢中ががんばるしかない」と思います。

田部 藤 堂 岩 榮
(昭和14年生れ)



明けましておめでとうございませう。

私事、昭和49年春から25年程大阪で暮らしていましたが、平成8年暮れおしませった頃、自分の生れ育ったふるさと

高瀬 谷 本 早 苗
(昭和14年生れ)



歳月の流れの早さを実感し、60年間を一気にかけて来て来たような気がします。あまり急ぐと「亀さん」に笑われるので、この辺で少し歩みを緩めて、やがて来る人生の締め

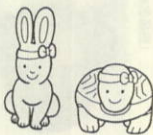
と田部、瀬戸の海、山が恋しく妻と二人で帰って参りました。おとぎ話の浦島太郎じゃないですが、25年のブランクは奥深く思いました。

瀬戸町のことはおろか、田部の事さえも分からない事ばかり、手のつけ様のない日々が続きます。そんな時、とある事から選挙場から声がかかり半信半疑、人の足手まといかなと思いつつも使っていただくことになりました。さすが柑橋の専門分野。何も知らない私を甦らせてくれました。

消毒、管理栽培方法等教えていた全くこればかりです。又、町内全域から来ていますので世間話に花が咲きます。

人生の峠を越え私ですが、自然とけ込み、明るく豊かな気持ちで、来る日る日を妻と二人で精一杯楽しんで生きて行こうと思っています。

今後共よろしくお願ひ致します。



くくりの日まで心豊かに過ごせるよう、何かを捜してみようと思っています。

あれもこれもと、まだまだ夢一杯の「うさぎ年」。楽しい一年にしたいと思います。

消毒、管理栽培方法等教えていた全くこればかりです。又、町内全域から来ていますので世間話に花が咲きます。

人生の峠を越え私ですが、自然とけ込み、明るく豊かな気持ちで、来る日る日を妻と二人で精一杯楽しんで生きて行こうと思っています。

今後共よろしくお願ひ致します。

皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

小島 井 上 武 男
(昭和7年生れ)



生かされて生きて70有余年元気に働いて来れたことが何よりも嬉しく思います。

これからも好きな酒を適当に飲み、日々の生活を大切に夫婦仲良く長生きしたいものです。

大江 藤 村 泰 昭
(昭和2年生れ)



今年、結婚50周年を迎えます。毎年楽しみにしている海外旅行を夫婦で行けたらと思っています。これからも、毎日の生活習慣を崩さず元気に暮らしたいと思っています。

また、二人でボランティア精神で社会に尽くしていきたいと思っています。

毎日、菜園に行つて野菜づくりに励んでいます。今年も健康に気をつけ、じゃがいもさといも等を子供達に送り喜んでもらう事が何よりも楽しみです。今年一年より楽しんでますように。

子供達に迷惑をかけないよう健康に気をつけて暮らしたい。子供や孫が元気で過ごせる事を願っています。

何事にも積極的に参加してくれる元気なおばあちゃんです。デイの手作りにも知恵を貸してくれたとても助かりませう。

デイサービスお母さんより

小島 谷 村 スミエ
(大正4年生れ)

子供達に迷惑をかけないよう健康に気をつけて暮らしたい。子供や孫が元気で過ごせる事を願っています。

健康の窓

『55年体制』から食生活

「政治」の世界で「55年体制」が崩壊したのは、つい5年ほど前のことですが、この自民党一党政治が始まった1955年（昭和30年）は、日本人の「食生活」が大きく変化し乍らでもありました。それまで、戦後の食糧難時代は別としても、日本人の食生活は米や雑穀、麦類、芋類などを主食として、それに野菜、海藻、豆類、魚介類などを食ってきました。それが戦後10年、政治の安定、経済の成長などにもない、かつて口にするなどなかった食物、肉や食肉加工品、牛乳、乳製品、油脂類、輸入食品などが日常の食物になりました。このような「食生活の欧米化」は、ある意味では「豊かな食生活」になったといえるかも知れません。確かに豊かな食生活は国民の平均寿命を延ばすことに貢献したでしょう。しかしながら、昔はあまり日本人にはみられなかった「高脂血症」や「糖尿病」「高尿酸血症」などのいわゆる「生活習慣病（成人病）」が増加し、健康に平均寿命をまっとうする人たちはむしろ減少してきているという統計があります。

私たち日本人は、長い間、穀類、芋類、野菜などを中心とした食生活をしてきました。そして、からだもまた、そのような食生活に適応してきたのです。

日本人のなかには、牛乳を飲むと下痢をしたり、ガスでお腹が張ったりする人がいます。それを乳糖不耐症といいますが、これは牛乳の主成分である乳糖を消化するラクターゼと言う酵素の活性が低いからです。「牛乳を飲むと便秘

がついていい」という人もいますが、これは下痢まではいいませんが、便がゆるくなるためです。日本の成人の約95%がこのような症状を起こしているともいわれます。これは、長い間、牛乳を飲む習慣がなかったためです。

やはり、昭和30年以降の変化はあまりにも急激だったために、その変化にからだが適応できていないのです。アレルギー体質、アトピー性皮膚炎などは、その典型的な病気のような気がします。ご飯を中心に、野菜やたまには魚を食べ、おやつには焼き芋、トウモロコシなどを食べ、麦茶や水を飲んでいた時代には、ほとんど見られなかった症状、病気のようです。

もうそろそろ、「55年体制」、つまり、昭和30年以降の「食生活の55年体制」を問い直す時期がきているのではないのでしょうか。すでに、政治の世界では、「55年体制」は崩壊しているのですから……。

大久診療所

医師 森岡 明



おたっしやです
おじいちゃん、おばあちゃん

三好 慎一郎さん（大久）
（大正6年2月16日生）
ミツルさん
（大正4年11月14日生）



◎元気を保つ秘訣は
好き嫌いをなく食事をとり、働くことでしょう。

◎得意なこと
畑仕事

◎瀬戸町について
後継者を育成し、若者が地元で生活できるような対策を望みます。

今年、ミツルさんが「卯年」生まれの年女です。月3回デイサービスセンターへ行くのが何よりも楽しみとの事でした。

いつまでも、お二人揃って元気で過ごして下さい。

福祉の充実を目指して

高齢者共同生活支援施設が完成 グループホーム・デイサービス

旧四ツ浜中学校の跡地に建設が進められていた、「瀬戸町在宅高齢者共同生活支援施設」（痴呆性老人向けグループホームおよびデイサービスセンター）が12月末完成し、今月から業務を開始します。木造平家建てで、床面積423・27㎡、事業費7千万円です。

この施設は、三机のデイサービスセンターに次いで2番目のデイサービスセンターです。自治体の設置としては、県下で初めての痴呆性老人向けグループホームの機能を有する福祉施設で、平成12年4月から始まる介護保険制度の利用施設として、先行整備しました。

今後、次のような考え方のもと、事業展開を行います。

▽在宅生活を重視し、地域の中で介護サービスを提供
大規模な施設では困難とされている、利用者の心身の特徴に応じた個別の介護を、利用者の生活に近い場（地域の中）で提供し、地

域に開かれた施設を目指しています。

▽痴呆性老人のケアを重視
要介護老人のなかでも、痴呆性老人の介護は困難とされています。また、家庭だけでは痴呆性老人の介護を支えることは困難ですので、家庭と施設が協力し、介護の役割を分担して、介護の負担軽減も目指しています。

▽民間活力の導入と企業誘致
施設の運営にあたっては、医療法人青峰会（真網代くじら病院）に運営全般を委託します。法人の持つ痴呆性疾患の専門的な知識と経験、民間企業としての斬新な運営に期待して、「公設民営」という新たな事業の展開を図ります。

※詳しいことは福祉課福祉係までご相談下さい。
52-0111

区 分	利 用 料 金
グループホーム	1ヶ月 75,000円 所得税非課税世帯は 57,000円
デイサービスセンター	1日 500円



在宅高齢者共同生活支援施設全景

わが家の愛ドル

(足成) 松谷 茂孝 さんの子
時子



松谷 貴久くん
(平成9年8月14日生まれ)

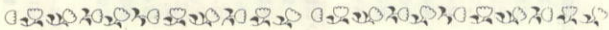
わが家の王様、たかひさです。
おねえちゃん2人とおにいちゃん毎日元気に遊んで
います。
やさしい子になってください。

(川之浜) 福島 大朝 さんの子
弥 恵



福島 龍之介くん
(平成9年7月22日生まれ)

三男の龍之介です。毎日お兄ちゃん達に鍛えられ、
たくましく育っています。
保育園のかはんを首にかけて歩くのが大好きです。
春からは保育園頑張ってくださいね。



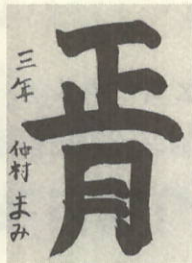
瀬戸中学校3年
細川 由美さん



作品名 (三机湾)
私は初めて海の絵を描きました。波を塗ったり、
影をつけたりするのが特に難しかったです。
最後まであきらめずに塗れて良かったです。



三机小学校3年
仲村 まみさん



作品名 (正月)
三年 仲村まみ

みんなの
作品

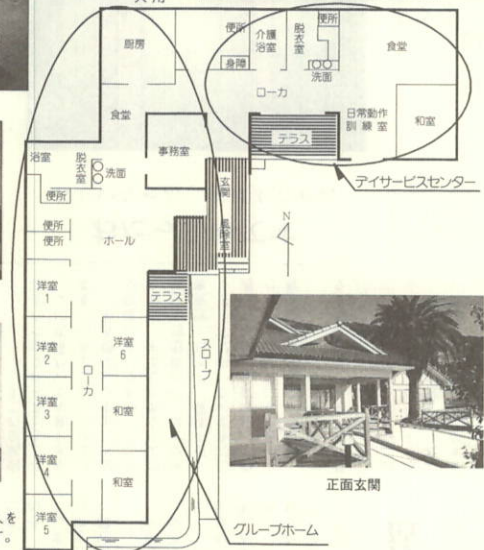
うちこみや、とめに気をつけて、
元氣よく書けたと思います。
書きだめのときには、はねのこ
ろを上手にしたいです。



介護浴室
車椅子の方でも、
そのまま入浴できます。



デイサービスルーム
日中、デイサービス利用
の方を15名まで受け入
れます。



ホール



グループホーム (個室)

自宅での生活が困難な痴呆性老人を
9名受け入れ、共同生活をします。



正面玄関

グループホーム

ご協力ありがとうございました

歳末たすあい募金



歳末たすあい募金成果

区分	募金額(円)
戸別募金	373,750
有志その他	21,630
計	395,380

歳末たすあい募金配分表

配分先	人員	金額(円)
独居老人	150	300,000
長期入院者(施設食)	23	69,792
ねたきり者等	11	22,000
義援金配分合計		391,792
県共同募金会へ		3,588
合計		395,380

「地域でささえあう、あったかいお正月」をスローガンに、歳末たすあい運動を実施し、皆様方のご協力により、目標額を達成することができました。厚くお礼を申し上げます。

募金の総額は次のとおりです。
この中から民生委員さんを通じて391,792円を独居老人他の皆さんへ配分し、残金については県共同募金会に送金しました。

この残金は平成11年度に全額交付され、児童福祉、老人福祉、給食サービス等多分野にわたって使用されます。

戸籍の窓

平成10年12月分

お誕生おめでとう

本 数 出生児氏名 性別 年齢等名

ご結婚おめでとうございます

本 数 婚姻者氏名 年齢等名

おくやみ申し上げます

本 数 死亡者氏名 年齢等名



平成11年1月末現在

- 人 口 2,826人 (+5)
- 男 1,313人 (+3)
- 女 1,513人 (+2)
- 世帯数 1,159戸 (+10)
- () 内は先月との比較

※広報に掲載不要の方は届出時に申し出て下さい。

● 保険料を40年間納めたとき
799,500円
年金額

● 老齢基礎年金

● 保険料の未納や免除などがあるときは、その期間により減額されます。

● 年金を受け取るために①～⑤から60歳までの間に、国民年金に任意加入しなかった期間などで、年金を受け取るための資格期間をみるために計算される期間です。

● 国民年金保険料を納めた期間

● 国民年金保険料の免除を受けた期間

(カラ期間とは)
昭和36年4月以降で、20歳から60歳までの間に、国民年金に任意加入しなかった期間などで、年金を受け取るための資格期間をみるために計算される期間です。

ただし、年金額の計算にはあてはまりません。

▽ サラリーマンの妻(昭和61年3月まで)や学生(平成3年3月まで)などで国

確定申告は 正しくお早めに

平成10年分の、所得税の確定申告は、2月16日から3月15日までです。(消費税の確定申告は3月31日まで)

申告書はご自分で書いて、郵送してください。また、未署される場合、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、落ちついて相談できなかった

①昭和36年4月以降の厚生年金や共済組合の加入期間
②昭和61年4月からの第3号被保険者期間
③任意加入できる人が任意加入しなかった期間(カラ期間)

国民年金に任意加入しなかった期間。
▽ 厚生年金の税退手当金を受けた期間。
▽ 日本人で外国に住んでいた期間。



り、長時間お待ちいただくようなことになりかねませんので、確定申告はできるだけ早めにお済ませください。

なお、還付を受けるための申告は、2月16日以前でも受け付けています。

八幡浜税務署
☎22-0800



ゆうちょさんたより

これまで書封小包で送れたものが送れます。

例えば、書籍、雑誌、金帳、各種パンフレット類、商品カタログ、各種マニュアル類、会社案内、学校案内などいろいろです。

詳しいことは最寄りの郵便局まで。